

犯罪のない明るい

社会をめざして



7月4日、猿島地区保護司会坂東支部の支部長と副支部長が市役所を訪れ、「社会を明るくする運動総理大臣メッセージ」を木村市長に手渡しました。今年で第72回となる「社会を明るくする運動」は、過ちを犯した人の更生について理解を深めてもらい、犯罪・非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

保護司会、更生保護女性会の皆さんの活動を中心に、まちぐるみで明るい地域社会づくりを進めていきますよ。

「インターネットトラブル防止」

「マイ・タイムライン作成」の授業開催

7月8日、東中学校の1年生と保護者を対象に「こどもの携帯・インターネットトラブル注意報」

をテーマにした授業が行われました。講師の工藤孝子先生（茨城県消費者教育講師）から中高生が巻き込まれやすいスマホ・ネットでの悪質商法やSNS（ソーシャル・ネットワーク）ワーキング・サービスでの危険な事例と対策を

学習し、私生活でのトラブル防止につながる授業となりました。

また、同日2年生と保護者を対象に「マイ・タイムライン作成」授業が行われました。河川氾濫時は、自宅が浸水区域内か市総合防災マップで確認し、保護者と一緒にそれぞれ個別の避難計画を作成しました。



1年生と保護者



2年生と保護者

全国消防救助技術大会出場決定！

7月15日、東京都立川市で開催された第50回消防救助技術関東地区指導会において、坂東消防救助隊の障害突破チームが見事上位入賞し、8月26日（金）

に開催される第50回全国消防救助技術大会出場を決めました。障害突破とは5人1組で編成され、設定された5か所の障害を、互いに協力して救助者全員が突破するまでのタイムと安全性を競う種目です。出場した隊員は、「新型コロナウイルス感染症の影響により救助大会が3年ぶりに開催となりましたが、積み重ねてきた訓練を信じ、また支えてくれた方への感謝の気持ちを胸に大会に

臨めたことが良い結果につながり、全国大会出場という明るいニュースを届けることができました。」と話されました。

全国から選抜された消防隊員が一堂に会し、消防救助技術を競い合う全国大会の様子は、YouTubeによるLIVE配信もありますので、皆さまの応援をよろしくお願いします。
全国消防救助技術大会ホームページ
<https://rescue-meet2022.tokyo/>



第50回消防救助技術 関東地区指導会

